

雑 報

人 事 の 異 動

(昭和56年7月～9月)

<発令年月日> 昭56. 7. 1	<異 動 事 項> 新 規 採 用	<所屬・官職・氏名> 人口移動部移動科 厚生技官 小 島 宏
----------------------	----------------------	--------------------------------------

定 例 研 究 報 告 会 の 開 催

(昭和56年7月～9月)

<回>	<年月日>	<報 告 題 名>	<報 告 者>
12	昭56. 7. 1	人口移動と定住に関する調査について……………	岡崎 陽一 技官 内野 澄子 技官 清水 浩昭 技官
”	”	主要国近年の出生頻度と出生力指標……………	山口 喜一 技官 白石 紀子 技官 笠原里江子 技官
13	昭56. 7. 8	主食パターンの多様化と社会経済的特徴——昭和54年 度実地調査結果から——……………	内野 澄子 技官
14	昭56. 7. 22	昭和55年度実地調査の概要……………	中野 英子 技官 池ノ上正子 技官 石川 晃 技官
15	昭56. 9. 9	日本家族論ノート(4)——中根理論を中心として——……………	清水 浩昭 技官
”	”	昭和55年度人口移動報告年報より……………	内野 澄子 技官
16	昭56. 9. 16	多胎児における死産率……………	今泉 洋子 技官 三田 房美 技官
17	昭56. 9. 21	機関誌編集方針ならびに研究報告会運営方針に関する 部長会報告……………	岡崎 陽一 技官 山口 喜一 技官
18	昭56. 9. 30	出生力モデルについて……………	河野 稔果 技官

人口問題審議会の委員の異動と第39回総会

人口問題審議会（厚生省の附属機関で、「人口問題に関する重要事項について、関係各大臣の諮問に応じ、及び関係各大臣に対し意見を述べることを目的として設置されている）委員は、このほど任期（2年）満了に伴う異動が行なわれた。昭和56年7月20日現在における新しい委員、それから専門委員および幹事の氏名・現職を掲げると次のとおりである。

なお、新しいメンバーによる初の総会（昭和56年8月6日開催）において、委員互選の結果、会長に山田雄三氏、会長代理に福武直氏がそれぞれ選出された。また、部会の委員も決定され、第一部会（人口収容力に関する部会）の部会長には黒田俊夫氏、第二部会（人口調整に関する部会）の部会長には福武直氏がそれぞれ選出された。

○人口問題審議会委員

(任期：昭56.7.20～58.7.19, 五十音順, 敬称略)

<氏 名>			<現 職>
浅 野	繪 一 郎		全日本労働総同盟副会長
石 橋	幹 一 郎		経済団体連合会常任理事
伊 部	英 男**		年金開発基金理事長
岩 間	英 太 郎		国立競技場理事長
及 川	一 夫		日本労働組合総評議会副議長
尾 本	信 平		日本経営者団体連盟社会保障特別委員会委員長
加 藤	寛		慶応義塾大学経済学部教授
木 下	剛		毎日新聞社人口問題調査会常任理事
国 井	長 次 郎		家族計画国際協力財団常任理事
久 保	秀 史		全国母子健康センター連合会常任理事
黒 田	俊 夫		日本大学経済学部嘱託教授
小 泉	明		東京大学医学部教授
小 林	和 正		京都大学東南アジア研究センター教授
坂 元	貞 一 郎		中外製薬(株)副社長
篠 崎	信 男*		厚生省人口問題研究所長
柴 田	鉄 治		朝日新聞社論説委員
武 見	太 郎**		日本医師会会長
塚 本	哲 也		毎日新聞社論説委員
中 根	千 枝 子		東京大学東洋文化研究所教授
縫 田	曄 子		国立婦人教育会館長
橋 本	道 夫		筑波大学教授
菱 沼	従 尹 直		日本アクチュアリー会顧問
福 武	直		社会保障研究所長
逸 見	謙 三		東京大学農学部教授
堀 川	淳 弘		読売新聞社社友
本 城	和 彦		国連地域開発センター所長
松 永	英 吉		国立遺伝学研究所人類遺伝部長
松 山	榮 吉		東京厚生年金病院産婦人科部長
安 川	正 彬		慶応義塾大学経済学部教授
山 田	雄 三		一橋大学名誉教授
渡 辺	和 美		東京商工会議所常議員

(注) * 任期：昭55. 5. 25 ～ 57. 5. 24

** 任期：昭55. 6. 25 ～ 57. 6. 24

○人口問題審議会専門委員

(任期：昭56.7.20～58.7.19, 官制順, 敬称略)

<氏名>		<現職>
岡崎陽一		厚生省人口問題研究所人口政策部長
河邊宏		人口移動部長
河野稠果		人口資質部長
山口喜一		人口情報部長
村松稔晋		国立公衆衛生院衛生人口学部長
吉沢晋		建築衛生学部長

○人口問題審議会幹事

(官制順, 敬称略)

<氏名>		<現職>
雷金原俊二		経済企画庁総合計画局計画課長
松井隆		科学技術庁計画局計画課長
伊吹文明		環境庁企画調整局企画調整課長
長沢哲夫		国土庁計画調整局計画課長
大島弘輔		外務省大臣官房領事移住部移住課長
大山綱明		大蔵省大臣官房調査企画課長
久保庭信一		文部省大臣官房企画室長
長門保明		厚生省大臣官房企画室長
古澤松之丞		農林水産省構造改善局農政部就業改善課長
村岡茂生		通商産業省大臣官房総務課長
甘粕啓介		労働省大臣官房政策課長
原隆之		建設省計画局総括計画官
吉住俊彦		自治省大臣官房企画室長

上記の異動・改選後初の総会になる第39回人口問題審議会総会は、昭和56年8月6日(木)午後2時から、厚生省特別会議室において開催された。会議は、上記のような審議会の新しい構成についての決定、村山達雄厚生大臣の挨拶の後、次の4題の報告がなされた。

1. 最近における人口の動向について(山口喜一専門委員)
2. 人口に関する国際会議の概況について
 - (1) 第21回国連人口委員会(篠崎信男委員)
 - (2) 第3回アジア太平洋人口会議準備委員会(長門保明幹事)
3. 出生力動向に関する社会・経済的分析について(岡崎陽一専門委員)
4. 将来人口推計の基本的考え方について(河野稠果専門委員)

今回の総会の中心議題であるこれらの報告(とくに第4報告)をめぐる、各委員から質問や意見が多く出され、活発な議論の後、予定された4時を大幅に超過して閉会した。次回の総会期日は未定。